

保存版 今治市・地震防災マップ

今治地区・波方地区・大西地区

保存版

●地震防災マップについて●
この防災マップは、南海トラフを震源域とする最大クラスの地震が発生した場合に想定される震度分布・建物被害危険度・液状化危険度を示したものです。市民の皆様は、災害が発生したときには、正しい判断のもと安全な場所に避難してください。

MEMO

●緊急時の連絡先

火災・救急 119 警察 110 海上保安 118

機関名	電話番号
行政機関	
今治市役所	0898-32-5200
朝倉支所	0898-56-2500
玉川支所	0898-55-2211
波方支所	0898-41-7111
大西支所	0898-53-3500
菊間支所	0898-54-3450
吉海支所	0897-84-2111
宮窪支所	0897-86-2500
伯方支所	0897-72-1500
上浦支所	0897-87-3000
大三島支所	0897-82-0500
閑原支所	0897-88-2111

災害用伝言ダイヤル 「171」をダイヤルし、ガイダンスに従ってください

伝言の録音方法 伝言の再生方法

1 7 1 をダイヤル 1 7 1 をダイヤル
1 を押す ガイダンスが流れます 2 を押す

被災地の方も、被災地以外の方も
被災地の方の電話番号を 市外局番 からダイヤル

録音 再生

地震発生!

- 1 地震の揺れから身を守る
- 2 津波警報を待たずに、ただちに避難する
- 3 津波情報を入手する
- 4 避難施設や自宅へ移動する



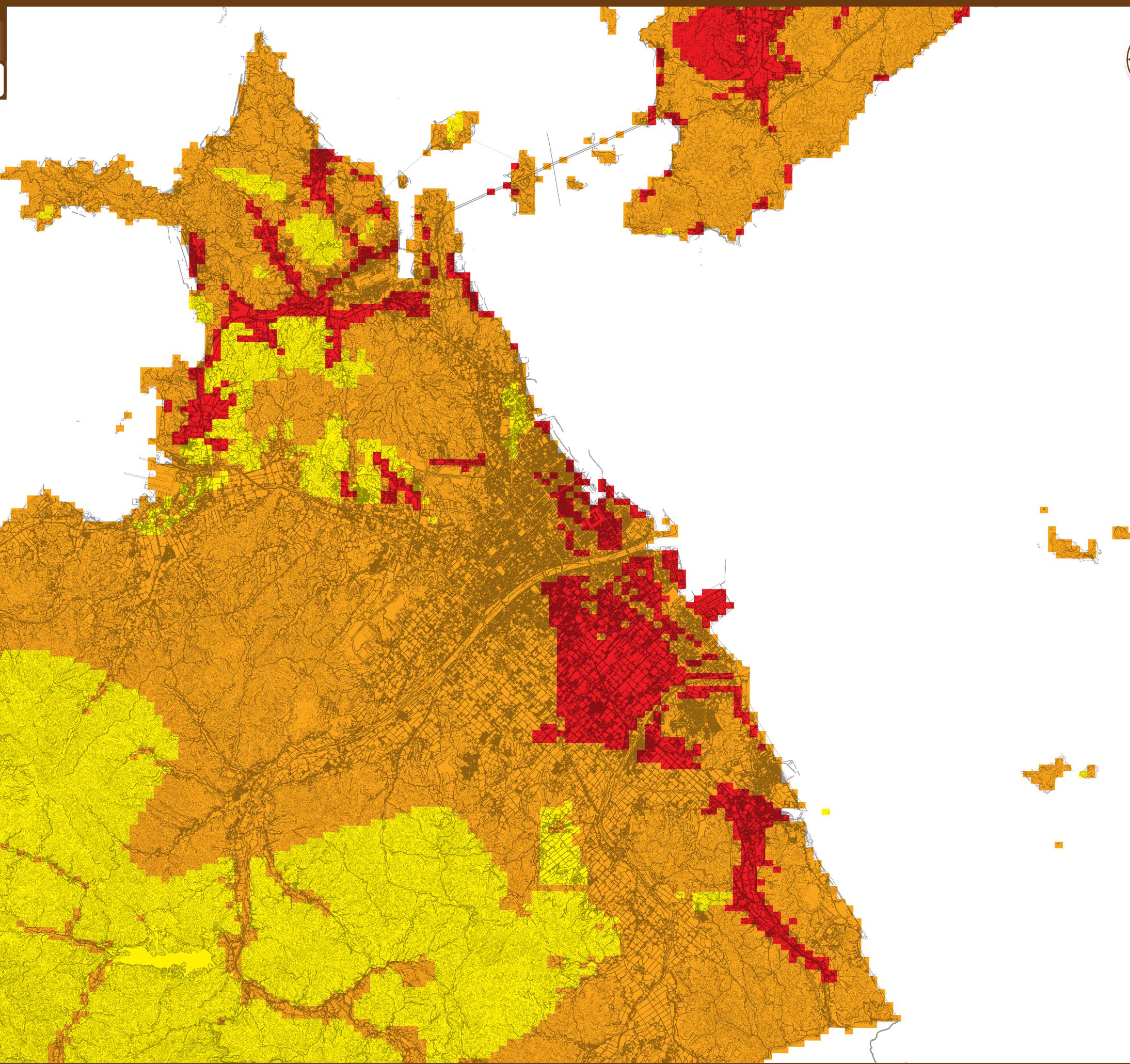
- 落ち着いて、自分の身を守る。
●火の始末、ガスの元栓を閉める。
●ドアや窓を開けて、出口を確保する。
- 揺れがおさまたら、津波のおそれがある区域に居る人は、ただちに避難する。
●「より遠く」ではなく「より高い場所」へ避難する。
●くずれたブロック塀や散乱したガラスなどに注意。
●できる範囲で、地域の要援護者の手助けを。
- 安全な場所に移動してから、防災無線やラジオなどで情報を確認する。
●間違った情報や、うわさ、デマなどに惑わされないように注意する。
- 津波警報が解除されたら、一時避難した場所から、避難施設などに移動し、家族と合流する。
●避難生活では、集団生活のルールを守り、助け合いの心を持つ。

震度分布

想定される地震の震度分布を色分けで表しています。

S=1:70,000 0 1 2 3km

凡例(震度階級)
震度6強
震度6弱
震度5強

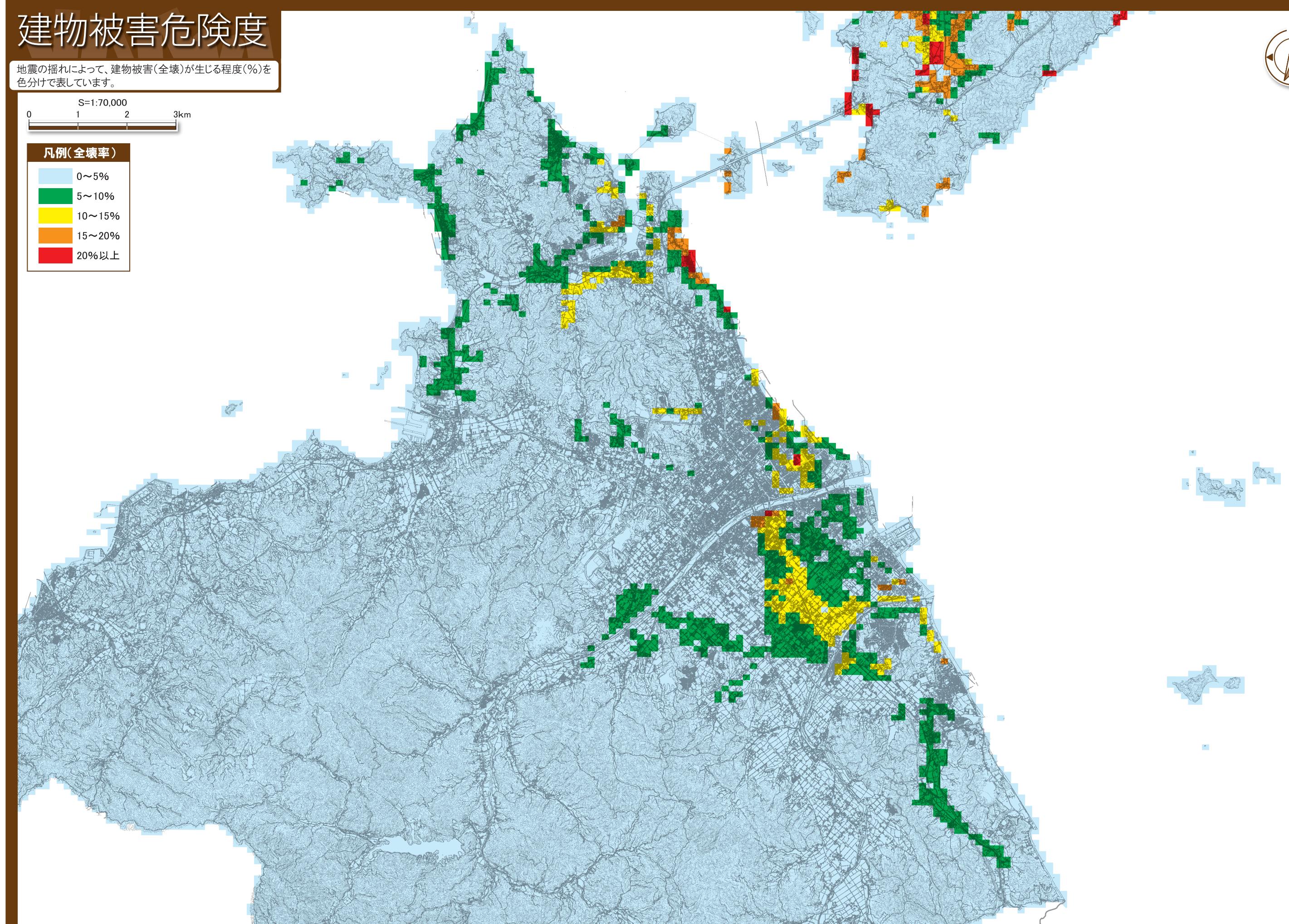


建物被害危険度

地震の揺れによって、建物被害(全壊)が生じる程度(%)を色分けで表しています。

S=1:70,000 0 1 2 3km

凡例(全壊率)
0~5%
5~10%
10~15%
15~20%
20%以上



液状化危険度

地震による液状化の生じやすさを色分けで表しています。

S=1:70,000 0 1 2 3km

凡例(PL値)
極めて高い(30 PL)
かなり高い(15 PL ≤ 30)
高い(5 PL ≤ 15)
低い(0 PL ≤ 5)
かなり低い(PL = 0)

